

高山赤十字病院 職員募集

 UIJターン地元就職者大歓迎!
新しい一歩をサポートします!



募集状況・要項は
当院ホームページを
ご確認ください。
詳しくはホームページへ 

外来のご案内

診療受付時間	午前8:30から午前11:00まで	初診の方	診察申込票に必要事項をご記入の上保険証、紹介状等を添えて新患者受付へお出し下さい。
診療開始時間	午前9:00	予約の方	予約票の時間に当たって直接受診科へお越し下さい。
休診日	土曜、日曜、祝祭日、年末年始(12月29日～1月3日)、 日本赤十字社創立記念日(5月1日)		

※ただし、救急の場合は24時間対応しております。

●電話予約センター ☎0120-214-489 受付時間:午前8:30から午後4:00まで
ニッセキイン ヨヤク
※ただし初診の電話予約には紹介状が必要です。紹介状のない方は、当日受付窓口へお越し下さい。

受診の際は必ずマイナンバーカード(保険証)のご掲示をお願いします。

日赤たいむ
令和6年初夏号

発行:高山赤十字病院 岐阜県高山市天満町3-11
発行責任者:経営企画課
TEL/0577-32-1111(代) FAX/0577-34-4155
URL : http://www.takayama.jrc.or.jp/

日赤たいむ



- 令和6年能登半島地震の医療支援
- 院内の出来事
 - ・新人看護師研修会を開催しました
 - ・当院の元はなさと施設長が「日本看護協会会長表彰」を受賞しました
 - ・院内助産はじめました
- 新任医師の紹介
- 栄養課おすすめ簡単レシピ
- 職員募集のお知らせ

令和6年能登半島地震の医療支援



●DMAT出発



●全体ミーティング



●災害コーディネイトチーム活動中



●要介護高齢被災者受入れ



●ホットルーム(こころのケア)

令和6年能登半島地震で被災された方々におかれましては、心よりお見舞い申し上げます。

日本赤十字社では、「わたしたちは、苦しんでいる人を救いたいという思いを結集し、いかなる状況下でも人間のいのちと健康、尊厳を守ります」という使命のもと、様々な医療チームを編成し、日ごろから研修や訓練を重ねています。

当院では令和6年1月1日16時10分の能登半島地震発生を受け、同日の17時13分に『高山赤十字病院災害対策本部』を立ち上げ当院の被災状況や被災地への医療チーム派遣についての調整等をおこないました。高山市内でも震度5弱が観測されましたが、当院では一時的にエレベーターが停止したものの、幸い患者さん・職員への被害や設備的な異常は確認されませんでした。

令和6年1月2日12時20分に発災直後から活動できる機動性を備え、専門的な訓練を受けた医師・看護師などで編成された医療チームである『DMAT』を被災地へ派遣しました。その後、医療支援活動を行う

『救護班』、全国より被災地に派遣される医療チームのスケジュール管理をはじめとした様々な調整をおこなう『災害医療コーディネイトチーム』、精神的なダメージやストレス状態等の軽減を図る『こころのケア班』といった医療チームを継続的に派遣しました。また、医療人材が不足する被災地の病院への看護師派遣や、被災された要介護高齢者の方々10名を『高山赤十字介護老人保健施設はなさと』にて受け入れをおこなう等といった支援もおこない、令和6年6月1日時点では延べ63名の当院職員が被災地にて支援活動をおこないました。

震災発生から半年以上経ちましたが、現在も多くの被災地の皆さんは日々様々な不安を抱えながら過ごされているかと思えます。

わたしたちは赤十字組織の一員、医療従事者として被災地に心を寄せ、様々な不安の中の一つでも軽減させる為の一助となるべく、今後も必要に応じた支援をおこなっていきます。

被災地への派遣状況

1/ 2~1/ 5 DMAT派遣(5名)	2/ 6~2/ 9 救護班第3班派遣(8名)
1/13~1/16 救護班第1班派遣(8名)	2/ 6~2/12 医療機関へ看護師派遣(1名)
1/19~1/20 要介護高齢者広域搬送(9名)	2/17~2/22 こころのケア岐阜第1班派遣(2名)
1/20~1/23 救護班第2班派遣(8名)	2/22~2/25 救護班第4班派遣(8名)
1/29~2/ 3 災害医療コーディネイトチーム第1班派遣(4名)	3/ 9~3/14 災害医療コーディネイトチーム第2班派遣(3名)
2/ 2 要介護高齢者広域搬送(3名)	3/ 9~3/14 医療機関へ看護師派遣(1名)
2/ 1~2/ 6 医療機関へ看護師派遣(1名)	4/27~5/ 2 こころのケア岐阜第2班(2名)

※カッコ内は当院職員派遣人数

新任医師の紹介



臨床研修 **戸松 篤志**(とまつ あつし)
 こんにちは。令和6年度から高山赤十字病院に勤めさせていただきます。戸松篤志と申します。岐阜県可児市出身で、交通の要所という点では高山市に似ている部分もあると思います。新穂高ロープウェイに乗って山を楽しみたいです。富山から来るお魚を食べたいです。



臨床研修 **夏目 恒**(なつめ わたる)
 こんにちは。埼玉県熊谷市出身の夏目恒です。高山には旅行できて、街の雰囲気・人々の優しさ・自然の豊かさ・ご飯のうまさに惚れて研修病院を探して赤十字病院を知りました！そしてこの病院の職員の皆様の優しさ・研修の良さに惚れ、就職させていただきました。皆様の健康にお役に立てるようがんばりたいと思います。よろしくお祈りします。ここまで読んでいただきありがとうございます。



臨床研修 **松本 燦**(まつもと あかり)
 令和6年度初期臨床研修医の松本燦です。趣味はフワアアレンジメントです。高山の自然を楽しみたいと思っています。これから2年間精一杯頑張りますので、どうぞ宜しくお願いします。



臨床研修 **山中 美樹**(やまなか みき)
 4月よりこちらで初期研修をさせていただくことになりました山中です。キャンプすること、日本酒の飲み比べをすること、ラーメンの食べ歩きをすることが趣味です。どれもこの高山で満喫できる趣味だと思っていますので、この2年間高山での生活を楽しんでいきたいです。



臨床研修 **川口 大嘉**(かわぐち たいが)
 岐阜市出身、自治医科大学卒業の川口大嘉です。初期研修医として2年間お世話になりますのでよろしくお願いいたします。趣味は野球観戦、好きなコーヒ豆はマンデリンです。高山はお肉や高山ラーメンなど美味しいものが多い印象なので、色々食べてみたいです。飛騨地域の医療に貢献できるよう頑張りますのでどうぞよろしくお願いいたします。



臨床研修 **中谷 圭佑**(なかたに けいすけ)
 はじめまして。今年度から高山赤十字病院で初期研修をさせていただいている中谷圭佑と申します。出身は大阪府で、久留米大学卒業です。元々スポーツ外傷に興味があり医師を志しました。2年間の研修で1つでも多く成長できるように頑張りたいと思います。また、飛騨地域の医療に少しでも貢献できるよう頑張ります。



栄養課おすすめ！簡単レシピ

簡単！豆苗とツナの塩昆布サラダ エネルギー：91kcal・炭水化物：4.1g・たんぱく質：4.9g・脂質：6.7g・塩分：0.8g

材料(4人分)

- 豆苗.....1袋(100g)
- 人参..... 1/2本(80g)
- ツナ缶..... 1缶
- ごま油..... 小さじ2
- 塩昆布..... 大さじ2
- いりごま... 小さじ2

作り方

- ① 豆苗は根元を切り、3~4cm程度の食べやすい長さに切る。
- ② 人参は皮をむき、細い千切りにする。
- ③ ボウルに①②と、油を切ったツナ、Aを入れ、全体をさっくりと混ぜ合わせたら出来上がり。

ポイント

- ♥本場に簡単なので、忙しい時にピッタリ！3分で作れます。
- ♥βカロテンやビタミンC、セサミンなど抗酸化作用のある栄養素がバランスよく含まれているので、動脈硬化や老化防止などに効果的な一品です。
- ♥噛み応えがあるので、よく噛んで食べる事で咀嚼回数の増加、満腹感につながります。



新任医師の紹介



内科 **伊澤 啓太** (いざわ けいた)

4月より着任しました内科の伊澤です。自然が好きで星空の写真撮影や温泉巡りなどが趣味です。飛騨地域の医療に貢献するとともに、自然や食を満喫できればと思います。よろしくお願いいたします。



内科 **岩田 啓佑** (いわた けいすけ)

4月より赴任しました内科の岩田です。任期付きではありますが、精一杯頑張ります。高山は美味しいお店が多いと聞いて来ましたので、グルメを満喫したいと思います。よろしくお願いいたします。



内科 **黒田 英孝** (くろだ ひでたか)

4月より着任しました内科の黒田です。飛騨地域の医療に貢献できるよう努めてまいります。よろしくお願いいたします。



内科 **渡部 大輝** (わたなべ たいき)

4月より着任しました内科の渡部です。趣味は漫画です。高山では色々なところをめぐって色々なものを食べたいと思っています。飛騨地域の医療に貢献できるよう努めてまいります。よろしくお願いいたします。



整形外科 **橋本 純** (はしもと じゅん)

4月より着任しました整形外科の橋本です。自然あふれる高山の地でキャンプをはじめました。アウトドアを楽しみたいです。一人でも多くの方に、健康で楽しい生活を送って頂けるよう尽力いたします。



整形外科 **高島 慶丈** (たかしま よしたけ)

4月より着任しました整形外科の高島です。飛騨地域の医療に貢献できるよう努めてまいります。よろしくお願いいたします。



外科 **山本 一雄** (やまもと かずお)

4月より着任しました外科の山本です。飛騨地域の医療に貢献できるよう努めてまいります。高山の自然や食事等を満喫できればと思います。よろしくお願いいたします。



脳神経外科 **清水 陽平** (しみず ようへい)

4月から赴任しました脳神経外科の清水です。斐太高校、岐阜大学を卒業し、11年ぶりに故郷に戻って参りました。当時は気付かなかった飛騨の魅力を早くも実感しております。特に食、温泉、ゴルフ等楽しみにしています。1人でも多くの患者さんを救えるよう、真摯に頑張りますのでよろしくお願いいたします。



泌尿器科 **伊藤 寛之** (いとう ひろゆき)

4月より着任しました泌尿器科の伊藤です。地域の皆さまのお役に立てるよう努めてまいります。よろしくお願いいたします。



小児科 **栢洞 早帆** (とちぼら さほ)

4月より着任しました小児科の栢洞早帆と申します。高山の食、自然など満喫できればと思います。飛騨地域の医療に貢献できるよう頑張ります。よろしくお願いいたします。



産婦人科 **大城 華佳** (おおしろ はなか)

こんにちは。この度高山赤十字病院に赴任しました産婦人科医師の大城華佳と申します。テニスが大好きです。高山でもクラブに入れて頂きました。引き続き楽しみステップアップできるよう頑張ります。少しでも患者様のお力になれるよう精進してまいります。



産婦人科 **菱田 真里亜** (ひしだ まりあ)

4月より着任しました産婦人科の菱田です。美味しい日本酒をたくさん飲みたいです。飛騨地域の医療に貢献できるように精一杯頑張ります。よろしくお願いいたします。



救急部 **南山 徹** (みなみやま とおる)

4月より着任いたしました南山と申します。当院での勤務は初めてとなり、慣れるまではご迷惑おかけするかもしれませんが、皆様の力になれるように努めてまいります。なにとぞよろしくお願いいたします。



検査部 **小野木 朱音** (おのぎ あかね)

4月より着任しました病理診断科の小野木です。高山では美味しいパン屋さんを巡ってみたいと思います。地域医療に貢献できるよう努めてまいります。よろしくお願いいたします。



臨床研修 **飯田 航輝** (いいた こうき)

4月より着任しました初期臨床研修医の飯田航輝と申します。食べることや様々な場所を旅するのが好きなので、高山で美味しいものをたくさん食べて、トレッキングや登山にも挑戦したいと考えています。飛騨地域の医療に貢献できるよう邁進して参りますので、どうぞよろしくお願いいたします。



臨床研修 **田中 隆史** (たなか たかし)

こんにちは。熊本大学出身の田中隆史と申します。生まれも育ちも熊本市で、地元以外での暮らしは初めてです。自然を求めて車を走らせることが多かったので、高山でもその趣味は続けていこうかと思っています。生活に慣れるまでに時間がかかりそうですが、高山での暮らしを満喫するつもりです。みなさまどうかよろしくお願いいたします。

院内の出来事

新人看護師研修会を開催しました



4月2日から9日にかけて新人看護師17名を対象に集合研修を行いました。
初めに看

護部の理念・目標など、看護師として生涯学習を継続することを伝えました。注射研修では研修医たちと一緒に、採血や注射について学び、実技演習を行いました。多部署と関わるため、検査室・放射線科・リハビリテーション科からも講師として協力してもらいました。経管栄養や吸引、排泄ケアは病棟に近い環境で研修を行うことができました。今後も新人看護師が求める研修を行っていきたいと考えています。

【看護部研修委員会】

当院の元はなさと施設長が「日本看護協会長表彰」を受賞しました

2024年6月6日(木)東京国際フォーラムにおいて「令和6年度 公益社団法人日本看護協会通常総会」が開催され、上野恵子 元高山赤十字介護老人保健施設はなさと施設長が「日本看護協会長表彰」を受賞しました。

上野さんは、長年にわたり緩和ケア認定看護師として緩和ケア外来、がん相談窓口などの取り組みを行い、患者の生活の質向上に貢献したことが評価されました。現在も当院で緩和ケア認定看護師として活躍して下さっています。

なお、今年度は全国で140名、岐阜県内では2名が当該表彰を受賞しました。



院内助産はじめました



みなさん、院内助産ってご存じですか？

医療設備・体制の整った病院内での「安全なお産」と、ご夫婦のバースプランに沿って経験豊富な助産師が産後までお世話させていただくアットホームで快適な「あたたかいお産」の両立が実現できるシステムです。従来のように分娩台の上での出産だけではなく、ご本人さんやご家族の望まれる形での出産をお手伝いできるのが「院内助産」です。

この度、様々なバースプランに対応できる院内助産の環境整備の一つとして、「自宅のような雰囲気」を目指した畳敷きのお部屋を整備しました。また、この夏には病棟にシャワーブースを増設し、加えて妊産婦さんからのアンケートを元に産後ギフト品の見直しもを行い、周産期療養環境改善にも取り組んでいます。

この度、様々なバースプランに対応できる院内助産の環境整備の一つとして、「自宅のような雰囲気」を目指した畳敷きのお部屋を整備しました。また、この夏には病棟にシャワーブースを増設し、加えて妊産婦さんからのアンケートを元に産後ギフト品の見直しもを行い、周産期療養環境改善にも取り組んでいます。

私たちの病棟には、妊娠中リスクの低い方だけでなく、持病のある方、不妊治療後の方などもいらっしゃいます。

私たちは、お母さん、赤ちゃん一人ひとりに向けて、多様な状況においてもその人らしく健やかに過ごせるよう、また楽しんで育児が出来ることを目指しています。お母さんの持っている「生む力」、「育む力」、赤ちゃんが持っている「健やかになる力」をさらに高めることができるように、常にお母さんと赤ちゃんに寄り添うことが私たちの務めであると考えています。

飛騨にお住まいの方も、また里帰りの方もいつでもお待ちしております。赤ちゃんやお子さんを取り巻く地域全体のすべての人の幸せの一助となることが出来ますよう、お手伝いさせていただきます。

是非一度「院内助産」をご相談ください。

※院内助産には事前に医師の診察や妊娠・出産リスクの有無の確認等が必要であり、ご希望に沿えないことがあります。

【産婦人科】